

## 【能登半島ぶらり旅】2006.4.29～30 H.M

JR 東日本の広報誌『トランヴェール』の能登特集号を見て  
思い立ち、ぶらり旅に出ました。

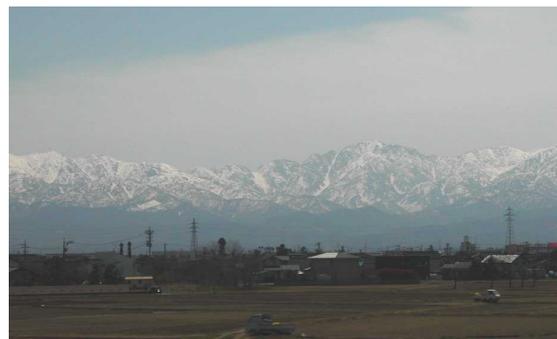
### 4月29日(土)

小山 7:32「なすの264」 大宮  
大宮 8:14「とき307」 越後湯沢  
越後湯沢 9:13「はくたか4」 金沢

北越急行「はくたか」の車窓から



まだ雪に覆われる魚沼の田畑と巻機山



田植えの準備に入った富山平野と剣岳



### 金沢駅

巨大なドームに驚く。正面から見ると兜、  
さすが100万石の街の駅舎である。

レンタカーのカーナビに目的地、輪島温泉の  
宿 0768-22-0600 をインプットして出発。

### 総持寺祖院

福井の永平寺と並ぶ曹洞宗の修行寺。明治31年の  
大火の後、本山は鶴見に移されたそうです。

本堂にある山岡鉄舟の直筆による襖の書は見事。

我が家のお寺の本山(今は鶴見)でもあるため、  
瓦を1枚寄進しました。

### 白米(しらよね)千枚田

高洲山の急斜面を切り開いて耕した棚田は海岸  
まで続いている。一番小さい田は何と0.2㎡!

田植えも大変だろうなあと思ったら、今は  
ボランティアの皆さんが来るそうです。

### 輪島温泉「八汐」泊

- ・泉質：ナトリウム塩化物質
- ・効能：神経痛、リュウマチ、外傷、痔、...

日本海の海の幸と輪島の郷土料理、特に地酒は  
最高でした。



4月30日(日) 天気予報は外れて、晴れになりました。

### 輪島の朝市

河井町の路上、約500mにわたり露店がずらりと並び、とれたての魚介類、干物や野菜を売っている。なぜか売り子はお婆さんばかり。「お兄さん、お兄さん!」「えっ?」



### 輪島工房長屋

漆器職人の長屋、漆器はいくつもの工程を経るため、塗り、磨き、絵師、それぞれの職人がここで仕事をしていました。ちょっと手が出ないほど高価な物ばかり、記念に箸を2膳だけ買いました。

### 上時国家

壇ノ浦の戦いで敗れた後、能登へ流された平時忠を始祖とし、約160年前に建てられた。大納言の間の欄間の透かし彫りは見事。蜃気楼は蛤が吐く息、という伝説を彫ったそうで、海には巨大な蛤が浮かんでいる。



### 旧福浦灯台

日本最古の灯台。慶長13年(1608年)にこの場所がかがり火をたいたのが始まり。現在の灯台は明治9年に建造された。光源に何を使ったのかは興味深い。

金沢 15:12 「はくたか 17」	越後湯沢
越後湯沢 18:00 「とき 340」	大宮
大宮 19:05 「なすの 265」	小山

鱒寿司弁当にビールと酒でウトウトしているうちに我が家に着きました。

おわり

